

UBEグループの主な環境貢献型製品



ポリイミド

高耐熱性、耐薬品性などを兼ね備えたポリイミド樹脂は、電子機器などに広く採用されています。

選定理由

TV向けCOF (Chip On Film) フィルム：消費電力の低減に貢献。
フレキシブル太陽電池向けフィルム・リチウムイオン電池負極向けバインダ・EVモーターの絶縁用途向けBPDA (ビフェニルテトラカルボン酸二無水物)：CO₂排出量の削減に貢献。
水系ポリイミドワニス (有機溶剤フリー)：VOC (揮発性有機化合物)排出量の削減に貢献。



分離膜

ポリイミド製の中空糸を使い、混合ガスの中から特定のガスを効率よく取り出すガス分離膜です。

選定理由

脱炭酸膜：バイオガス(メタン)中のCO₂除去
脱水膜：バイオエタノールの水分除去
水素膜：水素の高純度化、SAF (Sustainable Aviation Fuel: 持続可能な航空燃料)やバイオディーゼルなどの製造にそれぞれ使用され、化石資源の代替や使用量削減に貢献。



セラミックス

UBEの窒化珪素は、独自のイミド熱分解法を用いて製造される高品位粉末です。原料粉末に要求される最適な特徴を備えており、微細構造の制御が可能のため、高い焼結体特性が得られます。

選定理由

軸受用途：再生可能エネルギーである風力発電機軸受、EV用モーター軸受
基板用途：EV用インバーターモジュール基板材料EV普及に貢献。
蛍光体用途：照明用LEDに使用され、使用エネルギー削減に貢献。



セパレータ

宇部マクセルのセパレータは乾式製法による均一な微細孔構造を持つポリオレフィン多孔フィルム。主にリチウムイオン電池を構成する部材として、長年、幅広い分野で多数の採用実績があります。

選定理由

HEV、BEVなど次世代自動車や発電所向け電力貯蔵システムでの使用で化石資源使用量、CO₂排出量の削減に貢献。



高機能コーティング

UBEの高機能コーティング製品には、PCD (ポリカーボネートジオール)、PUD (ポリウレタン分散剤)、オキセタンなどがあり、耐久性・環境性能に優れています。

選定理由

PCD：高耐久なポリウレタン製品原料。ウレタン製品の長寿命化に寄与。
PUD：水性ウレタン塗料への切替によりVOCを抑えた環境配慮型塗料。ピロリドンやスズを含まない新製品で有害物質も低減。
オキセタン：エポキシやアクリル化合物に比べ低毒性。VOC発生源となる有機溶剤不使用の無溶剤の硬化性製品に使用可能。硬化時のエネルギーも削減。



C1ケミカル

BEVやPHEVなどに搭載されるリチウムイオン電池の電解液溶剤として使用されています。

選定理由

リチウムイオン電池電解液原料としてBEV・PHEVへの使用で化石資源使用量や、CO₂排出量の削減に貢献。



エラストマー

UBEのエラストマー事業は、ゴムの代表品種の一つであるブタジエンラバー (BR)、中でもコバルト触媒で重合されるハイスBRを製造・販売しています。

選定理由

自動車用タイヤの低燃費化、省資源化に貢献。



ナイロンコンポジット

ナイロン樹脂の特性を活かし、お客様のご要望に応じた高性能樹脂を提供しています。またバイオマス原料や再生材などを原材料としたコンポジット製品の開発を積極的に進めています。

選定理由

自動車部品の樹脂化による軽量化やEV向け製品の開発によりCO₂排出量の削減に貢献。さらに、植物由来や再生材などを原料とするコンポジットの普及を通じて、循環型社会と地球温暖化対策に貢献。